

患者と家族に寄り沿った看護をめざしています！

Q1 所属する部署の看護の特徴、業務内容を教えてください。

小児科の特徴としては、新生児～学童期・思春期と幅広い年齢の子ども対象に様々な疾患の治療・検査の介助を行っています。また、子どもだけでなくご家族を含めて、入院や治療が及ぼす影響に対して多職種と連携し入院生活をサポートしています。

Q2 仕事をするにあたって心がけていることは何か教えてください。

自分の思いや気持ち・疾患の症状などをうまく言葉にできない、痛みや苦痛を感じても表現できない子どもに対して一番身近で支えるご家族の話を聞き、症状やストレスサインを適切に読み取れるようにしています。また、必要な検査・治療に対して心の準備ができるように、発達に合わせた説明、子どものやる気を引き出す声掛け、リラックスできる環境作りなどに努めています。

Q3 当院の看護の魅力、PRポイントを教えてください。

当院は小児系としてPICU、NICU、GCU、すこやか、小児科病棟が連携して子どもの入院生活と退院後の生活を見据えた支援を行っています。小児系に興味がある方はさまざまな経験ができると思います。

Q4 看護学生の皆さんにメッセージやアドバイスをお願いします。

学生時代、勉強や実習など大変でしたが、実習で感じたこと、目指したいと思った看護師像は、看護して働いている現在も変わらず大切にしています。自分が目指す看護師像に近づけるように一緒に頑張りましょう。

